



学校だより

令和4年度小川中学校
令和4年5月30日 発行
NO, 2 文責:小林 浩一

5月25日(水) 校長講話より



【映像を見ながら】

みなさん おはようございます。

昨年度の校長講話で話した私の住んでいる地域のお祭り「小満祭」の話、2・3年生は覚えていますか。お祭りの名前「小満」が、二十四節気、季節を表す言葉に関係があるということをお話しました。私はその後、節気がかわるたびに職員室の前に、節気の説明文とイラストを掲示して1年が経過しました。それがこちらです。

今年度の重点の1つに「未来を切り開く確かな学力」があります。そこで、授業で大切にしたいことを再確認します。

☆「なぜ」「どうして」という問いや疑問を持つことを大切にし、学習に取り組んで欲しい。

☆自分から調べたり、発表したりして欲しい。

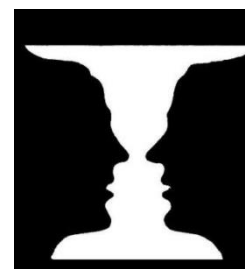
☆知った知識は、自分の中にしまっておくのではなく。伝えたり、書いたりしてみましよう。

これらの力はみなさんが将来社会に出た時に必要な力になっていきます。意識していきましょう。

さて、今日は「見方・考え方」について話します。まずはこの絵を見てください。この絵は「ルビンの壺」という有名な絵です。皆さん、壺がわかりますか？そうです。こういう形の壺ですよね。この絵、つぼ以外にも何か見えませんか？そうです。これは右側と左側に顔が2つ向き合っているように見えますね。このように壺に見える人もいれば、顔が2つに見える人もいます。

次の絵です。この絵の題名は「若い女性と老婆」です。若い女性に見える人？老婆に見える人？人によっては見え方が違いますね。

では、次に「言葉」で考えましょう。「あきっぽい」という言葉がありますね。別の見方、考え方をすると、「いろいろと興味がある」とも言えます。その他にも、うるさい → にがやか 元気 おせっかい → お世話好き おたく → 一つのことにととても詳しい。「うるさい」というと「よくない(マイナス)言葉」ですが、「にぎやか、元気」だと「前向きな(プラス)言葉」ですよね。



「ルビンの壺」



「若い女性と老婆」

同じように、「あの人はお節介で困る」というのはマイナスな表現ですが、「あの人はお世話好きで助かる」はプラスな表現です。「おたく」という言葉も「一つのことにととても詳しい人」と言うとプラスなイメージですね。マイナスの言葉も、見方や考え方を変えるとプラスの言葉になります。私が伝えたいのは、「物の見方、考え方というのは一つだけではありません」「見方、考え方を変えればプラスの面も見えてくる」ということです。

突然ですが、自分のことは好きですか？自分のよいところはわかりますか？実は、「自分のよいところが分からない中学生が多い」ということが以前から話題となっています。私は、みなさん一人一人「よいところがたくさんある」と思います。ぜひ、自分のよいところをたくさん自分で見付けてください。見方、考え方を変えればマイナスもプラスになるでしょう。例えば自分では「あきっぽい」と思っても、見方、考え方を変えると「いろいろと興味がある」好奇心旺盛とも考えられます。

また、友だちや担任の先生からも、皆さんのよいところを、どんどん教えてもらってください。今年度の重点の1つ「互いに認め合える環境」を目指しましょう。

このように、友達や先生方から褒められると、うれしいですね。そのために、まずは、自分が友達をどんどん褒めてください。そうすると、褒め言葉がどんどん広がっていきますよ。生徒会では、感謝の木の企画が行われています。友だちからの感謝の言葉もうれしいものですね。褒め言葉や感謝の言葉などうれしい言葉が広がる小川中学校、互いを認め合える小川中学校になることを期待しています。6月の人権月間では、それらの言葉を意識して生活できるといいですね。

そこで、本日のミッションは「友だちから言われてうれしい言葉あいうえお」です。たくさんうれしい言葉を集めたいと思います。例にあります、

例えば 「あ」ありがとう 「い」いいね 「う」うれしいよ
「え」えらいね 「お」おもしろいね などがあります。

か行以下の言葉は例にならって考えてください。この用紙は、このあと担任の先生から配布されます。まずは、自分で考えてみましょう。次に、友だちと一緒に考えるのもよいでしょう。結果は、まとめて玄関に掲示します。素敵な言葉がたくさん寄せられることを期待しています。今日の話は終わります。



【校長講話の様子より】

5月の行事、学校生活の様子より

＜生徒会テーマ掲示 5月6日（金）＞

昇降口には第65期生徒会スローガンが張り出されました。「心～感謝を繋げる、自ら踏み出す～ 田邊生徒会長も、「感謝を伝え合う活動をしていきたい、感謝に溢れる学校にしたい」と言っていました。自ら生徒会活動に参画し、お互いに感謝できる生徒会って素晴らしいですね。ぜひ、スローガンが達成される一年であってほしいです。



＜生徒集会 生活向上週間、感謝の木 5月9日（月）＞

生徒集会では、生活向上週間（あいさつ、時間、気づきの清掃）の振り返りと、今後に行われる活動についての説明が行われました。行った（行っている）活動の反省をすることは次につながる大切なことですが、今年度の生徒会はクロームブックを活用しながら丁寧に活動の分析、改善策を考え、説明を丁寧に行っている所が、とてもよいと感じました。振り返りの中で、生徒会長の田邊さんより「感謝の木」についての説明がありました。生徒会黒板前に木の幹と花が一部貼られており、花の一つ一つに友だちや周囲の人への感謝の言葉が書かれています。これが田邊さんの言っていた、互いに感謝の言葉を伝え合う活動の一つなのだと思います。満開の花が咲いた大きな木が完成するように、互いに感謝し合える学校になるとよいですね。



【生徒黒板前の感謝の木】

<一日小川①事前学習会 5月12日(木)>

5月26日(木)に行われる薬師沢石張水路工草刈り作業の前に事前学習会が行われました。土尻川砂防事務所より、橋詰さん、堀さん、小池さんの三名に来ていただき、砂防とは何か、土尻川流域、小川村地域の土砂災害の起こりやすい理由、土砂災害の種類と災害の起こる原因、薬師沢水路工の歴史など細かなことまでわかりやすく説明していただきました。砂防事務所の方から薬師沢水路工の草刈りは砂防の環境保全に大切なことであることも教えていただきました。



【砂防事務所の方々の講演の様子】

<PTA作業 5月21日(土)>

早朝より雨が勢いよく降っていて、延期かと思われたPTA作業でしたが、徐々に小雨となり、作業中は晴れ間も見ることができました。

今回の春の作業では、中庭の池、側溝、昇降口前広場、階段、庭の草刈り、構内廊下のワックがけと、普段できていない場所の作業を行っていただきました。次の日に、登校した生徒が光り輝く廊下を見て、驚きの声を上げていました。中庭の噴水はプールのようにきれいに澄んでいます。小雨の中、生徒のために作業をしていただきありがとうございました。



【小雨の中のPTA作業風景】

<理学療法士加藤先生授業 5月25日(水)>

理学療法士加藤先生の授業がありました。タイトルは「体の姿勢を整えよう」でした。よい姿勢について、医学的な立場から見ると、力学的に安定しているか、体に負担がないか、神経が過剰に反応していないかなど、医学的にも見方は様々で、それ以外にも美しさという視点もあるなど、よい姿勢の定義は難しいそうです。筋肉と骨の関係から見ると、「抗重力筋」(重力に抗う筋肉)が働いている姿勢がよく、実際に背筋を伸ばした状態でスクワットをすると踏ん張れて抗重力筋が働いている状態を体感できました。

また、大谷選手などのスポーツ選手は、力が入るところ抜くところのバランスがよく、しなやかで力強い動きは、普段の姿勢にあるので、よい姿勢と悪い姿勢(リラックスしている姿勢)のバランスが大切というお話もありました。

さらに、同じ姿勢をしていると体の弱い所、軟骨、靭帯に負担がかかり、痛みが出やすい。特に首を前に傾げる動きは要注意とありました。角度がつくほど負担が大きくなるので、同じ姿勢は1時間程度を目安にすることも教わりました。

その後、姿勢測定器で測った結果からタイプ別のグループに分かれて体を整えるストレッチを教えていただきました。ストレッチがうまくできない人は、自分でも気づかないうちに姿勢のくせが身についているのだそうです。今後は、お風呂上がりなどにストレッチを続けて、よい姿勢に整えていきたいですね。



【授業の様子から】

＜一日小川①3年ぶりに実施 5月26日(木)＞

令和元年以来3年ぶりに薬師沢水路工の草刈り作業に参加しました。この行事は地区の方、砂防事務所、役場のみなさんなど、100人前後のボランティアが参加する行事で、5月の2週目か3週目の木曜日に行うことになっています。今年は3週目だったので、アヤメの満開の時期と重なりとても美しい風景を見ることができました。気温も丁度よかったです。

作業時間は1時間半で、決められた範囲のアヤメの周りの草を刈ることでしたが、どの学年も友だちと協力しながらきれいに草刈りができていました。役場のみなさんから、中学生がビーバーの入れない場所を丁寧に作業してくれて助かったという言葉もいただきました。感謝されること、地域に貢献できることはうれしいことですね。終わりの会で惣代長の古林さんから、人の手で作った物は人の手で守っていかなくてはならない、この経験は将来きっと何かの役に立つというお話もいただきました。村の誇りでもある登録有形文化財の薬師沢石張水路工の保全に今後も関わっていかれたらと思います。

草がたくさんあって草を刈るやりがいを感じられました。アヤメを切らずに草を刈ることができたのでよかったです。短い時間でしたが、たくさん草を刈ることができてよかったです。 ～生徒感想より～

地域のみなさんや砂防事務所の方々と一緒にやることで、自分もがんばろうと思うことができ、これからも石張水路工を守っていきたいと思うことができました。 ～生徒感想より～



＜寺島妙子さんお話し会 5月27日(金)＞

寺島妙子さんによるお話し会が開催されました。今回のテーマは「数字」。最初はグリム童話「一つ目、二つ目、三つ目」30分の長編でした。二話目は「世界の民話ジャマイカ島の昔話」その間に数字に関わったマジック、ものの数え方クイズもありました。筆算の数え方は一棹(さお)星は一点などです。寺島さんはキャラクターごとに声色も変えて、聞きやすく話されるので、30分の長編でも、聞き入ってしまいます。秋に2回目が予定されているので楽しみにしましょう。



【お話し会の様子1, 2】

○OPTA資源回収①(期間: 6月6日(月)～6月17日(金))

今年度も学校にコンテナを設置し、そこに資源物を出していただく形となります。回収場所は体育館南側駐車場、回収時刻は8時から18時30分まで。11日(土)、12日(日)は9時から17時となっております。回収品は、新聞紙、雑誌、広告類、ダンボール、牛乳パックです。アルミ缶は常時集めていますので、昇降口前に出してください。ご協力をお願いいたします。

○夏期ジャージ登校(期間: 6月1日(水)～衣替えまで)

期間中はTシャツ、ジャージでの登校も可能です。制服で登校を希望する方はそれでもかまいません。また、マスクの着用について、屋外で会話をしない、距離を取れる場合では、マスクをはずしてもよいので、各自で状況に合わせて判断してください。